

八重瀬町
YAESE TOWN

第2次八重瀬町総合計画

実施計画

令和8年度（令和7年度決算分）

事務事業評価

「サマーレビュー」シート

※画像はイメージです

経済建設部
土木建設課

【目 次】

事務事業名	ページ
多面的機能支払交付金事業	1
漁業集落排水処理施設管理運営費	2
農業集落排水処理施設管理運営費	3
農道維持管理事業（製糖期）	4
農業集落排水事業補助金（償還分）	5
農業集落排水事業補助金（単独）	6
漁業集落排水事業補助金（償還）	7
漁業集落排水事業補助金（単独）	8
住宅リフォーム助成事業	9
町営住宅家賃等助成事業	10

令和8年度(令和7年度決算分)事務事業評価「サマーレビュー」シート

1.【基本項目】

所管課名	経済建設部 土木建設課					班(係)名		農林班	
会 計	一般会計	科 目	6 款	1 項	5 目	主な契約方法(該当のみ)			
事務事業名	多面的機能支払交付金事業								

2.【事務事業の概要】「Plan(計画)」

事務事業の目的	農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動に係る支援を行い、地域資源の適切な保全管理を推進することにより、農業・農村の有する多面的機能が今後とも維持・発揮されるようにするとともに、担い手農家への農地集積を図る。
---------	---

3.【事務事業の実施結果】「Do(実行)」

投入コスト (インプット)	項 目	単位	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
			決算	対前年比	決算	対前年比	決算	対前年比	決算	対前年比	予算	対前年比
事業費	直接事業費	円	11,506,100		11,514,500	100%	11,504,500	100%	11,504,500	100%	11,472,500	100%
	財源内訳											
	国庫支出金	円										
	県支出金	円	8,647,150		8,653,750	100%	8,643,750	100%	8,643,750	100%	8,622,250	100%
	町債	円										
	その他	円										
	一般財源	円	2,858,950		2,860,750	100%	2,860,750	100%	2,860,750	100%	2,850,250	100%
	従事職員	人	1		1	100%	1	100%	1	100%	1	100%
	会任・嘱託職員等	人										
	正規職員時間外勤務	時間										

4.【事務事業の評価指標(KPI)】「Do(実行)」

活動(アウトプット)評価指標名	単位	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
		上:目標/下:実績		上:目標/下:実績		上:目標/下:実績		上:目標/下:実績		上:目標/下:見込	
活動組織数	組織										7
											7
	達成率										100%
成果(アウトカム)評価指標名	単位	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
		上:目標/下:実績		上:目標/下:実績		上:目標/下:実績		上:目標/下:見込		上段:目標	
対象農用地面積	ha										513
											513
	達成率										100%
成果説明	地域の活動組織(7組織)に対し、協定農地面積に応じて交付金を交付し、農地環境の維持保全を行うことができた。										

5.【事務事業の事後評価】「Check(評価)」

評価項目		評価内容				評価判定	
妥当性	①町が提供する必要性	2 法令等の義務はないが町が直接実施すべき				2	2
	②社会的要請・町民ニーズの有無	2 今後も一定のニーズが見込まれる				2	
有効性	③成果の達成度	3 成果目標を達成した、または概ね達成した(アウトカム達成率70%以上)				3	3
	④成果に対する活動量(事業の手段・取組)	3 成果に対する活動量は適正である				3	
効率性	⑤事業費の適正度	3 事業費は適正である				3	3
	⑥従事職員数の適正度	3 従事職員数は適正である				3	

6.【事務事業の総合評価・令和9年度の方向性】「Action(改善)」

6.「事務事業の総目計画・令和5年度の方向性」・「Action(改善)」									
事務事業の方向性	妥当性	2	A	事業内容は適正であり、引き続き事業を推進(拡大含む)	予算編成の方向性	有効性	3	A	投入コストは適正であり、引き続き事業を推進(拡大含む)
	有効性	3				効率性	3		
一次評価(所管課)	本交付金の活動により、農地の維持保全に繋がっている。								
二次評価(行革本部)	地域農業の振興と環境保全に資する重要な事業です。								

令和8年度(令和7年度決算分)事務事業評価「サマーレビュー」シート

1.【基本項目】

所管課名	経済建設部 土木建設課					班(係)名			
会 計	一般会計	科 目	6	款	3	項	1	目	主な契約方法(該当のみ)
事務事業名	漁業集落排水処理施設管理運営費								

2.【事務事業の概要】「Plan(計画)」

事務事業の目的	漁業集落排水処理施設の管理運営費に充てる。
---------	-----------------------

3.【事務事業の実施結果】「Do(実行)」

投入コスト(インプット)	項 目		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
			決算	対前年比	決算	対前年比	決算	対前年比	決算	対前年比	予算	対前年比
	事業費	財源内訳	円		円		円		円		円	
	直接事業費		円		円		円		円		円	
	国庫支出金	円	10,456,000		15,956,000	153%	17,345,000	109%	16,695,000	96%	25,025,000	150%
		円									4,950,000	
		円									2,025,000	
		円										
		円	7,846,000		6,981,000	89%	8,692,000	125%	8,815,000	101%	9,012,000	102%
		円	2,610,000		8,975,000	344%	8,653,000	96%	7,880,000	91%	9,038,000	115%
	従事職員	正規職員	人	1	1	100%	1	100%	1	100%	1	100%
		会任・嘱託職員等	人									
		正規職員時間外勤務	時間									

4.【事務事業の評価指標(KPI)】「Do(実行)」

活動(アウトプット)評価指標名	単位	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
		上:目標/下:実績	上:目標/下:実績	上:目標/下:実績	上:目標/下:実績	上:目標/下:実績	上:目標/下:実績	上:目標/下:実績	上:目標/下:実績	上:目標/下:見込	上:目標/下:見込
処理施設数	箇所									1	1
	達成率										100%
成果(アウトカム)評価指標名	単位	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
		上:目標/下:実績	上:目標/下:実績	上:目標/下:実績	上:目標/下:実績	上:目標/下:実績	上:目標/下:実績	上:目標/下:見込	上:目標/下:見込	上:目標/下:見込	上:目標/下:見込
接続率(世帯数)	%									57.0	57.0
	達成率										100%
成果説明	適正な管理運営を行うことで、施設停止等の不測な事態を回避することができた。										

5.【事務事業の事後評価】「Check(評価)」

評価項目		評価内容				評価判定	
妥当性	①町が提供する必要性	2 法令等の義務はないが町が直接実施すべき				2	2
	②社会的要請・町民ニーズの有無	3 十分高く、今後も増加が見込まれる				3	
有効性	③成果の達成度	3 成果目標を達成した、または概ね達成した(アウトカム達成率70%以上)				3	3
	④成果に対する活動量(事業の手段・取組)	3 成果に対する活動量は適正である				3	
効率性	⑤事業費の適正度	3 事業費は適正である				3	3
	⑥従事職員数の適正度	3 従事職員数は適正である				3	

6.【事務事業の総合評価・令和9年度の方向性】「Action(改善)」

事務事業の方向性	妥当性	2	A	事業内容は適正であり、引き続き事業を推進(拡大含む)	予算編成の方向性	有効性	3	A	投入コストは適正であり、引き続き事業を推進(拡大含む)
	有効性	3				効率性	3		
一次評価 (所管課)	住宅建設に伴い、下水道使用料及び接続率は増加傾向にあるが、以前一般会計からの補助金(繰入金)に依存している状況である。今後、使用料の改定などを検討し、自主財源を確保していく必要がある。								
二次評価 (行革本部)	地域住民の生活環境の維持向上、公衆衛生の確保、および水環境の保全に不可欠な基盤インフラを支えるものであり、重要性が高い事業です。								

令和8年度(令和7年度決算分)事務事業評価「サマーレビュー」シート

1.【基本項目】

所管課名	経済建設部 土木建設課				班(係)名			
会 計	一般会計	科 目	6	款	1	項	6	目
事務事業名	農業集落排水処理施設管理運営費							

2.【事務事業の概要】「Plan(計画)」

事務事業の目的	農業集落排水処理施設の管理運営費に充てる。
---------	-----------------------

3.【事務事業の実施結果】「Do(実行)」

投入コスト(インプット)	項 目	単位	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
			決算	対前年比	決算	対前年比	決算	対前年比	決算	対前年比	予算	対前年比
事業費	直接事業費	円	47,156,000		36,323,000	77%	32,779,000	90%	34,751,000	106%	40,874,000	118%
	国庫支出金	円										
	県支出金	円	5,000,000		3,712,000	74%	6,303,000	170%		0%	7,192,000	
	町債	円	21,800,000		30,200,000	139%	3,400,000	11%	4,700,000	138%	6,000,000	128%
	その他	円	9,992,000		10,632,000	106%	11,552,000	109%	12,302,000	107%	11,448,000	93%
	一般財源	円	10,364,000		-8,221,000	-79%	11,524,000	-140%	17,749,000	154%	16,234,000	92%
	従事職員	人	1		1	100%	1	100%	1	100%	1	100%
従事職員	会任・嘱託職員等	人										
	正規職員時間外勤務	時間										

4.【事務事業の評価指標(KPI)】「Do(実行)」

活動(アウトプット)評価指標名	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		上:目標/下:実績	上:目標/下:実績	上:目標/下:実績	上:目標/下:実績	上:目標/下:見込
処理施設数	箇所					1
						1
	達成率					100%
成果(アウトカム)評価指標名	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		上:目標/下:実績	上:目標/下:実績	上:目標/下:実績	上:目標/下:見込	上段:目標
接続率(世帯数)	%					56.0
						56.0
	達成率					100%
成果説明	適正な管理運営を行うことで、施設停止等の不測な事態を回避することができた。					

5.【事務事業の事後評価】「Check(評価)」

評価項目		評価内容		評価判定	
妥当性	①町が提供する必要性	2 法令等の義務はないが町が直接実施すべき		2	2
	②社会的要請・町民ニーズの有無	3 十分高く、今後も増加が見込まれる		3	
有効性	③成果の達成度	3 成果目標を達成した、または概ね達成した(アウトカム達成率70%以上)		3	3
	④成果に対する活動量(事業の手段・取組)	3 成果に対する活動量は適正である		3	
効率性	⑤事業費の適正度	3 事業費は適正である		3	3
	⑥従事職員数の適正度				

6.【事務事業の総合評価・令和9年度の方向性】「Action(改善)」

事務事業の方向性	妥当性 2 有効性 3	A 事業内容は適正であり、引き続き事業を推進(拡大含む)	予算編成の方向性	有効性 3 効率性 3	A 投入コストは適正であり、引き続き事業を推進(拡大含む)
一次評価(所管課)	住宅建設に伴い、下水道使用料及び接続率は増加傾向にあるが、以前一般会計からの補助金(繰入金)に依存している状況である。今後、使用料の改定などを検討し、自主財源を確保していく必要がある。				
二次評価(行革本部)	地域住民の生活環境の維持向上、公衆衛生の確保、および水環境の保全に不可欠な基盤インフラを支えるものであり、重要性が高い事業です。				

令和8年度(令和7年度決算分)事務事業評価「サマーレビュー」シート

1.【基本項目】

所管課名	経済建設部 土木建設課					班(係)名			
会 計	一般会計	科 目	6	款	1	項	5	目	主な契約方法(該当のみ)
事務事業名	農道維持管理事業(製糖期)								

2.【事務事業の概要】「Plan(計画)」

事務事業の目的	町が管理する農道のアスファルト未舗装箇所の修繕及び素堀排水路の復旧等、農道に伴う維持管理を行う。
---------	--

3.【事務事業の実施結果】「Do(実行)」

投入コスト(インプット)	項 目		単位	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
				決算	対前年比	決算	対前年比	決算	対前年比	決算	対前年比	予算	対前年比
	直接事業費		円	4,491,300		2,994,200	67%	3,985,300	133%	2,990,900	75%	3,000,000	100%
事業費	財源内訳	国庫支出金	円										
		県支出金	円										
		町債	円										
		その他	円										
		一般財源	円	4,491,300		2,994,200	67%	3,985,300	133%	2,990,900	75%	3,000,000	100%
従事職員	正規職員		人	1		1	100%	1	100%	1	100%	1	100%
	会任・嘱託職員等		人										
	正規職員時間外勤務		時間										

4.【事務事業の評価指標(KPI)】「Do(実行)」

活動(アウトプット)評価指標名	単位	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
		上:目標/下:実績		上:目標/下:実績		上:目標/下:実績		上:目標/下:実績		上:目標/下:見込	
計画的修繕	件										3
											3
	達成率										100%
成果(アウトカム)評価指標名	単位	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
		上:目標/下:実績		上:目標/下:実績		上:目標/下:実績		上:目標/下:見込		上段:目標	
修繕費	千円										3,000
											3,000
	達成率										100%
成果説明	製糖期に道路の凸凹、ぬかるみを解消し安全かつ円滑な通行を確保し運搬効率の向上を図ることを目的とする。										

5.【事務事業の事後評価】「Check(評価)」

評価項目		評価内容				評価判定		
妥当性	①町が提供する必要性	3 法令等で町の実施が義務付けされている				3	左記(①+②)の平均点(小数点以下切捨て) ※ただし、一つでも1点があれば「1」とする	2
	②社会的要請・町民ニーズの有無	2 今後も一定のニーズが見込まれる				2		
有効性	③成果の達成度	3 成果目標を達成した、または概ね達成した(アウトカム達成率70%以上)				3	左記(③+④)の平均点(小数点以下切捨て) ※ただし、一つでも1点があれば「1」とする	3
	④成果に対する活動量(事業の手段・取組)	3 成果に対する活動量は適正である				3		
効率性	⑤事業費の適正度	3 事業費は適正である				3	左記(⑤+⑥)の平均点(小数点以下切捨て) ※ただし、一つでも1点があれば「1」とする	3
	⑥従事職員数の適正度	3 従事職員数は適正である				3		

6.【事務事業の総合評価・令和9年度の方向性】「Action(改善)」

事務事業の方向性	妥当性 2 有効性 3	A 事業内容は適正であり、引き続き事業を推進(拡大含む)	予算編成の方向性	有効性 3 効率性 3	A 投入コストは適正であり、引き続き事業を推進(拡大含む)
一次評価(所管課)	毎年に未整備箇所の農道における凸凹を解消し、製糖期を迎えている状況である。今後においては、事業採択に向けて優先順位による整備の検討を行う必要がある。				
二次評価(行革本部)	製糖期における農道の維持管理は、サウキビの円滑な運搬を確保し、農業生産性を維持・向上させる上で重要な事業です。				

令和8年度(令和7年度決算分)事務事業評価「サマーレビュー」シート

1.【基本項目】

所管課名	経済建設部 土木建設課					班(係)名				
会 計	一般会計	科 目	0	款	0	項	0	目	主な契約方法(該当のみ)	
事務事業名	農業集落排水事業補助金(償還分)									

2.【事務事業の概要】「Plan(計画)」

事務事業の目的	集落排水事業特別会計(農排)の予算不足に伴う、一般会計からの補助金(繰出金)。
---------	---

3.【事務事業の実施結果】「Do(実行)」

投入コスト(インプット)	項 目	単位	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
			決算	対前年比	決算	対前年比	決算	対前年比	決算	対前年比	予算	対前年比
事業費	直接事業費	円	16,318,000		18,581,000	114%	20,463,000	110%	20,828,000	102%	23,044,000	111%
	国庫支出金	円										
	県支出金	円										
	町債	円										
	その他	円										
	一般財源	円	16,318,000		18,581,000	114%	20,463,000	110%	20,828,000	102%	23,044,000	111%
	従事職員	人	1		1	100%	1	100%	1	100%	1	100%
従事職員	会任・嘱託職員等	人										
	正規職員時間外勤務	時間										

4.【事務事業の評価指標(KPI)】「Do(実行)」

活動(アウトプット)評価指標名	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		上:目標/下:実績	上:目標/下:実績	上:目標/下:実績	上:目標/下:実績	上:目標/下:見込
繰入率 (収益的収入)	%					24.4
						24.4
	達成率					100%
成果(アウトカム)評価指標名	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		上:目標/下:実績	上:目標/下:実績	上:目標/下:実績	上:目標/下:見込	上段:目標
償還金残高	千円					200,005
						200,005
	達成率					100%
成果説明	農業集落地域の生活雑排水を処理し、農業集落の生活環境の改善や、公共水域の水質保全に寄与し、処理水を農地へ還元し、循環型社会の構築を図ることができた。					

5.【事務事業の事後評価】「Check(評価)」

評価項目		評価内容		評価判定	
妥当性	①町が提供する必要性	2 法令等の義務はないが町が直接実施すべき		2	2
	②社会的要請・町民ニーズの有無	3 十分高く、今後も増加が見込まれる		3	
有効性	③成果の達成度	3 成果目標を達成した、または概ね達成した(アウトカム達成率70%以上)		3	3
	④成果に対する活動量(事業の手段・取組)	3 成果に対する活動量は適正である		3	
効率性	⑤事業費の適正度	3 事業費は適正である		3	3
	⑥従事職員数の適正度	3 従事職員数は適正である		3	

6.【事務事業の総合評価・令和9年度の方向性】「Action(改善)」

事務事業の方向性	妥当性 2 有効性 3	A 事業内容は適正であり、引き続き事業を推進(拡大含む)	予算編成の方向性	有効性 3 効率性 3	A 投入コストは適正であり、引き続き事業を推進(拡大含む)
一次評価(所管課)	償還金について、今後の大規模改修事業においてさらに増加が見込まれるため、適正に事業を遂行していく必要がある。				
二次評価(行革本部)	地域住民の生活環境の維持向上、公衆衛生の確保、および水環境の保全に不可欠な基盤インフラを支えるものであり、重要性が高い事業です。				

令和8年度(令和7年度決算分)事務事業評価「サマーレビュー」シート

1.【基本項目】

所管課名	経済建設部 土木建設課					班(係)名				
会 計	一般会計	科 目	0	款	0	項	0	目	主な契約方法(該当のみ)	
事務事業名	農業集落排水事業補助金(単独)									

2.【事務事業の概要】「Plan(計画)」

事務事業の目的	集落排水事業特別会計(農排)の予算不足に伴う、一般会計からの補助金(繰出金)。
---------	---

3.【事務事業の実施結果】「Do(実行)」

投入コスト(インプット)	項 目	単位	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
			決算	対前年比	決算	対前年比	決算	対前年比	決算	対前年比	予算	対前年比
事業費	直接事業費	円	10,837,000		14,551,000	134%	14,891,000	102%	13,526,000	91%	13,331,000	99%
	国庫支出金	円										
	県支出金	円										
	町債	円										
	その他	円										
	一般財源	円	10,837,000		14,551,000	134%	14,891,000	102%	13,526,000	91%	13,331,000	99%
	従事職員	人	1		1	100%	1	100%	1	100%	1	100%
従事職員	会任・嘱託職員等	人										
	正規職員時間外勤務	時間										

4.【事務事業の評価指標(KPI)】「Do(実行)」

活動(アウトプット)評価指標名	単位	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
		上:目標/下:実績		上:目標/下:実績		上:目標/下:実績		上:目標/下:実績		上:目標/下:見込	
繰入率 (収益的収入)	%									14.1	
										14.1	
	達成率									100%	
成果(アウトカム)評価指標名	単位	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
		上:目標/下:実績		上:目標/下:実績		上:目標/下:実績		上:目標/下:見込		上段:目標	
使用料金収入額	千円									11,247	
										11,247	
	達成率									100%	
成果説明	農業集落地域の生活雑排水を処理し、農業集落の生活環境の改善や、公共水域の水質保全に寄与し、処理水を農地へ還元し、循環型社会の構築を図ることができた。										

5.【事務事業の事後評価】「Check(評価)」

評価項目		評価内容				評価判定	
妥当性	①町が提供する必要性	2 法令等の義務はないが町が直接実施すべき				2	2
	②社会的要請・町民ニーズの有無	3 十分高く、今後も増加が見込まれる				3	
有効性	③成果の達成度	3 成果目標を達成した、または概ね達成した(アウトカム達成率70%以上)				3	3
	④成果に対する活動量(事業の手段・取組)	3 成果に対する活動量は適正である				3	
効率性	⑤事業費の適正度	3 事業費は適正である				3	3
	⑥従事職員数の適正度	3 従事職員数は適正である				3	

6.【事務事業の総合評価・令和9年度の方向性】「Action(改善)」

事務事業の方向性	妥当性 2 有効性 3	A 事業内容は適正であり、引き続き事業を推進(拡大含む)	予算編成の方向性	有効性 3 効率性 3	A 投入コストは適正であり、引き続き事業を推進(拡大含む)
一次評価(所管課)	住宅建設に伴い、下水道使用料及び接続率は増加傾向にあるが、以前一般会計からの補助金(繰入金)に依存している状況である。今後、使用料の改定などを検討し、自主財源を確保していく必要がある。				
二次評価(行革本部)	地域住民の生活環境の維持向上、公衆衛生の確保、および水環境の保全に不可欠な基盤インフラを支えるものであり、重要性が高い事業です。				

令和8年度(令和7年度決算分)事務事業評価「サマーレビュー」シート

1.【基本項目】

所管課名	経済建設部 土木建設課					班(係)名				
会 計	一般会計	科 目	0	款	0	項	0	目	主な契約方法(該当のみ)	
事務事業名	漁業集落排水事業補助金(償還)									

2.【事務事業の概要】「Plan(計画)」

事務事業の目的	集落排水事業特別会計(漁排)の予算不足に伴う、一般会計からの補助金(繰出金)。
---------	---

3.【事務事業の実施結果】「Do(実行)」

投入コスト(インプット)	項 目	単位	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
			決算	対前年比	決算	対前年比	決算	対前年比	決算	対前年比	予算	対前年比
事業費	直接事業費	円	13,902,000		13,902,000	100%	13,900,000	100%	10,426,000	75%	10,364,000	99%
	国庫支出金	円										
	県支出金	円										
	町債	円										
	その他	円										
	一般財源	円	13,902,000		13,902,000	100%	13,900,000	100%	10,426,000	75%	10,364,000	99%
	従事職員	人	1		1	100%	1	100%	1	100%	1	100%
従事職員	会任・嘱託職員等	人										
	正規職員時間外勤務	時間										

4.【事務事業の評価指標(KPI)】「Do(実行)」

活動(アウトプット)評価指標名	単位	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
		上:目標/下:実績		上:目標/下:実績		上:目標/下:実績		上:目標/下:実績		上:目標/下:見込	
繰入率 (収益的収入)	%									20.3	
										20.3	
	達成率									100%	
成果(アウトカム)評価指標名	単位	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
		上:目標/下:実績		上:目標/下:実績		上:目標/下:実績		上:目標/下:見込		上段:目標	
償還金残高	千円									88,287	
										88,287	
	達成率									100%	
成果説明	農業集落地域の生活雑排水を処理し、農業集落の生活環境の改善や、公共水域の水質保全に寄与することができた。										

5.【事務事業の事後評価】「Check(評価)」

評価項目		評価内容				評価判定	
妥当性	①町が提供する必要性	2 法令等の義務はないが町が直接実施すべき				2	2
	②社会的要請・町民ニーズの有無	3 十分高く、今後も増加が見込まれる				3	
有効性	③成果の達成度	3 成果目標を達成した、または概ね達成した(アウトカム達成率70%以上)				3	3
	④成果に対する活動量(事業の手段・取組)	3 成果に対する活動量は適正である				3	
効率性	⑤事業費の適正度	3 事業費は適正である				3	3
	⑥従事職員数の適正度	3 従事職員数は適正である				3	

6.【事務事業の総合評価・令和9年度の方向性】「Action(改善)」

事務事業の方向性	妥当性 2 有効性 3	A 事業内容は適正であり、引き続き事業を推進(拡大含む)	予算編成の方向性	有効性 3 効率性 3	A 投入コストは適正であり、引き続き事業を推進(拡大含む)
一次評価(所管課)	償還金について、令和6年度より減少しているが、今後の大規模改修事業において増加が見込まれるため、適正に事業を遂行していく必要がある。				
二次評価(行革本部)	地域住民の生活環境の維持向上、公衆衛生の確保、および水環境の保全に不可欠な基盤インフラを支えるものであり、重要性が高い事業です。				

令和8年度(令和7年度決算分)事務事業評価「サマーレビュー」シート

1.【基本項目】

所管課名	経済建設部 土木建設課				班(係)名					
会 計	一般会計	科 目	0	款	0	項	0	目	主な契約方法(該当のみ)	
事務事業名	漁業集落排水事業補助金(単独)									

2.【事務事業の概要】「Plan(計画)」

事務事業の目的	集落排水事業特別会計(漁排)の予算不足に伴う、一般会計からの補助金(繰出金)。
---------	---

3.【事務事業の実施結果】「Do(実行)」

投入コスト(インプット)	項 目	単位	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
			決算	対前年比	決算	対前年比	決算	対前年比	決算	対前年比	予算	対前年比
事業費	直接事業費	円	4,956,000		16,767,000	338%	11,216,000	67%	9,830,000	88%	7,398,000	75%
	国庫支出金	円										
	県支出金	円										
	町債	円										
	その他	円										
	一般財源	円	4,956,000		16,767,000	338%	11,216,000	67%	9,830,000	88%	7,398,000	75%
	従事職員	人	1		1	100%	1	100%	1	100%	1	100%
従事職員	会任・嘱託職員等	人										
	正規職員時間外勤務	時間										

4.【事務事業の評価指標(KPI)】「Do(実行)」

活動(アウトプット)評価指標名	単位	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
		上:目標/下:実績	上:目標/下:実績	上:目標/下:実績	上:目標/下:実績	上:目標/下:実績	上:目標/下:実績	上:目標/下:実績	上:目標/下:実績	上:目標/下:見込	上:目標/下:見込
繰入率 (収益的収入)	%									14.5	14.5
	達成率									100%	100%
成果(アウトカム)評価指標名	単位	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
		上:目標/下:実績	上:目標/下:実績	上:目標/下:実績	上:目標/下:実績	上:目標/下:実績	上:目標/下:実績	上:目標/下:見込	上:目標/下:見込	上:目標/下:見込	上:目標/下:見込
使用料金収入額	千円									9,011	9,011
	達成率									100%	100%
成果説明	農業集落地域の生活雑排水を処理し、農業集落の生活環境の改善や、公共水域の水質保全に寄与することができた。										

5.【事務事業の事後評価】「Check(評価)」

評価項目		評価内容				評価判定	
妥当性	①町が提供する必要性	2 法令等の義務はないが町が直接実施すべき				2	2
	②社会的要請・町民ニーズの有無	3 十分高く、今後も増加が見込まれる				3	
有効性	③成果の達成度	3 成果目標を達成した、または概ね達成した(アウトカム達成率70%以上)				3	3
	④成果に対する活動量(事業の手段・取組)	3 成果に対する活動量は適正である				3	
効率性	⑤事業費の適正度	3 事業費は適正である				3	3
	⑥従事職員数の適正度	3 従事職員数は適正である				3	

6.【事務事業の総合評価・令和9年度の方向性】「Action(改善)」

事務事業の方向性	妥当性 2 有効性 3	A 事業内容は適正であり、引き続き事業を推進(拡大含む)	予算編成の方向性	有効性 3 効率性 3	A 投入コストは適正であり、引き続き事業を推進(拡大含む)
一次評価(所管課)	住宅建設に伴い、下水道使用料及び接続率は増加傾向にあるが、以前一般会計からの補助金(繰入金)に依存している状況である。今後、使用料の改定などを検討し、自主財源を確保していく必要がある。				
二次評価(行草本部)	地域住民の生活環境の維持向上、公衆衛生の確保、および水環境の保全に不可欠な基盤インフラを支えるものであり、重要性が高い事業です。				

令和8年度(令和7年度決算分)事務事業評価「サマーレビュー」シート

1.【基本項目】

所管課名	経済建設部 土木建設課					班(係)名			
会 計	一般会計	科 目	8 款	3 項	1 目	主な契約方法(該当のみ)			
事務事業名	住宅リフォーム助成事業								

2.【事務事業の概要】「Plan(計画)」

事務事業の目的	住宅の質の向上及び空き家の有効活用を図る。
---------	-----------------------

3.【事務事業の実施結果】「Do(実行)」

投入コスト(インプット)	項 目	単位	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
			決算	対前年比	決算	対前年比	決算	対前年比	決算	対前年比	予算	対前年比
事業費	直接事業費	円	1,498,000		1,343,000	90%	1,501,000	112%	1,487,000	99%	1,501,000	101%
	国庫支出金	円	674,000		603,800	90%	675,000	112%	669,000	99%	675,000	101%
	県支出金	円	412,000		246,000	60%	275,000	112%	163,000	59%	-	0%
	町債	円										
	その他	円										
	一般財源	円	412,000		493,200	120%	551,000	112%	655,000	119%	826,000	126%
従事職員	正規職員	人	1		1	100%	1	100%	1	100%	1	100%
	会任・嘱託職員等	人										
	正規職員時間外勤務	時間										

4.【事務事業の評価指標(KPI)】「Do(実行)」

活動(アウトプット)評価指標名	単位	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
		上:目標/下:実績		上:目標/下:実績		上:目標/下:実績		上:目標/下:実績		上:目標/下:見込	
助成件数	件									8	
										8	
	達成率									100%	
成果(アウトカム)評価指標名	単位	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
		上:目標/下:実績		上:目標/下:実績		上:目標/下:実績		上:目標/下:見込		上段:目標	
リフォーム済件数	件									8	
	達成率									0%	
成果説明	省エネルギー性能やバリアフリー性能といった良質な住宅ストックの形成を図るとともに住環境の整備を実現することができた。										

5.【事務事業の事後評価】「Check(評価)」

評価項目		評価内容		評価判定	
妥当性	①町が提供する必要性	3 法令等で町の実施が義務付けされている		3	3
	②社会的要請・町民ニーズの有無	3 十分高く、今後も増加が見込まれる		3	
有効性	③成果の達成度	3 成果目標を達成した、または概ね達成した(アウトカム達成率70%以上)		3	3
	④成果に対する活動量(事業の手段・取組)	3 成果に対する活動量は適正である		3	
効率性	⑤事業費の適正度	3 事業費は適正である		3	3
	⑥従事職員数の適正度	3 従事職員数は適正である		3	

6.【事務事業の総合評価・令和9年度の方向性】「Action(改善)」

6.【事務事業の経費計画・令和5年度の方向性】「Action(改善)」									
事務事業の方向性	妥当性	3	A	事業内容は適正であり、引き続き事業を推進(拡大含む)	予算編成の方向性	有効性	3	A	投入コストは適正であり、引き続き事業を推進(拡大含む)
	有効性	3				効率性	3		
一次評価(所管課)		一定数の申し込みや問い合わせが増加しているため、引き続き事業を推進していきたい。							
二次評価(行革本部)		住宅の質の向上、特に省エネルギー性能やバリアフリー性能の向上、そして社会問題化している空き家の有効活用は、住民の生活環境改善と地域の活性化に不可欠な事業です。							

令和8年度(令和7年度決算分)事務事業評価「サマーレビュー」シート

1.【基本項目】

所管課名	経済建設部 土木建設課				班(係)名			
会 計	一般会計	科 目	8 款	4 項	1 目	主な契約方法(該当のみ)		
事務事業名	町営住宅家賃等助成事業							

2.【事務事業の概要】「Plan(計画)」

事務事業の目的	老朽化した東風平町営団地の建替に伴う移転について、入居者が仮住居として民間住宅等へ移転した際の家賃の助成を行い、安心安全な暮らしを整える。
---------	---

3.【事務事業の実施結果】「Do(実行)」

投入コスト(インプット)	項 目	単位	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
			決算	対前年比	決算	対前年比	決算	対前年比	決算	対前年比	予算	対前年比
事業費	直接事業費	円	2,484,306		3,064,800	123%	3,353,100	109%	3,352,800	100%	3,378,000	101%
	国庫支出金	円										
	県支出金	円										
	町債	円										
	その他	円										
	一般財源	円	2,484,306		3,064,800	123%	3,353,100	109%	3,352,800	100%	3,378,000	101%
	従事職員	人										
従事職員	会任・嘱託職員等	人										
	正規職員時間外勤務	時間										

4.【事務事業の評価指標(KPI)】「Do(実行)」

活動(アウトプット)評価指標名	単位	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
		上:目標/下:実績		上:目標/下:実績		上:目標/下:実績		上:目標/下:実績		上:目標/下:見込	
助成対象世帯	世帯										7
	達成率										100%
	達成率										100%
成果(アウトカム)評価指標名	単位	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
		上:目標/下:実績		上:目標/下:実績		上:目標/下:実績		上:目標/下:見込		上段:目標	
	世帯										7
仮住居世帯	世帯										7
	達成率										0%
	達成率										0%
成果説明	仮入居の世帯に対して、安心安全な暮らしを整えることができた。町営住宅建設まで引き続き助成を行う。										

5.【事務事業の事後評価】「Check(評価)」

評価項目		評価内容				評価判定			
妥当性	①町が提供する必要性	3 法令等で町の実施が義務付けされている				3	左記(①+②)の平均点(小数点以下切捨て) ※ただし、一つでも1点があれば「1」とする		
	②社会的要請・町民ニーズの有無	2 今後も一定のニーズが見込まれる				2			
有効性	③成果の達成度	3 成果目標を達成した、または概ね達成した(アウトカム達成率70%以上)				3	左記(③+④)の平均点(小数点以下切捨て) ※ただし、一つでも1点があれば「1」とする		
	④成果に対する活動量(事業の手段・取組)	3 成果に対する活動量は適正である				3			
効率性	⑤事業費の適正度	3 事業費は適正である				3	左記(⑤+⑥)の平均点(小数点以下切捨て) ※ただし、一つでも1点があれば「1」とする		
	⑥従事職員数の適正度	3 従事職員数は適正である				3			

6.【事務事業の総合評価・令和9年度の方向性】「Action(改善)」

6.【事務事業の総合計画と相対評価の方向性】「Action(改善)」									
事務事業の方向性	妥当性	2	A	事業内容は適正であり、引き続き事業を推進(拡大含む)	予算編成の方向性	有効性	3	A	投入コストは適正であり、引き続き事業を推進(拡大含む)
	有効性	3				効率性	3		
一次評価(所管課)	東風平団地建設まで、引き続き助成を行っていく。								
二次評価(行革本部)	老朽化した町営団地の建替に伴い仮住居へ移転する入居者の家賃を助成することは、住民の生活環境安定と福祉工場の観点から妥当性があると評価できます。								